

南砺市福野東部公民館

◆事業の目的

子供たちに地域の主要産業である農業の体験の中から、育てることの喜びや収穫までの仕事の大変さを理解し「いただきます」「ありがとう」の感謝の心を養うと共に、溢れる自然の中で営まれる命の大切さや自然の恵みや不思議を体験を通じて理解し、心豊かでやさしい人づくりを目指します。また、地域の方々や家族との触れ合いの中から、地域の一員としての自覚を養います。

◆事業の流れ

実施日	活動名	場所	参加人数
5月7日(土)	親子で自然とのふれあい体験	南砺市植物園と安居山	32名
5月23日(月)	さつまいも苗を植えよう	福野東部苗島地区	43名
10月8日(土)	さつまいもを収穫しよう①	福野東部苗島地区	35名
10月17日(月)	さつまいもを収穫しよう②	福野東部苗島地区	45名
12月3日(土)	収穫を味わおう	東部公民館	93名

◆事業の様子

☆親子で自然とのふれあい体験(鳥の巣箱作りと自然観察)

6枚の板を組み合わせてトンカチで釘を打ち付け巣箱を作りました。日頃トンカチなど持つことのない子供達には少し難しい作業かと懸念しましたが、指導者や保護者の方々のアドバイスで、1時間後には立派な20個の巣箱が出来上がりました。近くの安居山に向かい、県自然解説員の方に説明を受けながら巣箱をかける場所を目指しました。みんな思い思いの木に名前が入った巣箱を取り付けました。



巣箱を作ったよ

☆さつまいも苗を植えよう(農作業体験)

一本のさつまいも苗を、穴に差し込むように丁寧に植えました。秋にはその一本の苗から何本のさつまいもが出来るのか、館長や農協指導員の方の説明を聞き、収穫を楽しみに300本の苗を植えました。



さつまいも大きくなあれ

☆さつまいもを収穫しよう(農作業体験)

春先、みんなで植えた苗も沢山のさつまいもが収穫できました。地区の子供達とひまわり保育園の園児達の芋ほりと二回に分けて行われ、保育園では後日福寿会の方々のご協力で焼き芋会も行われました。



こんなに大きいよ

☆収穫を味わおう(もちつき体験)

地域で獲れたもち米とあずきを使い、杵と臼でもちをつきました。重い杵を保護者の方や協力いただいた地域の方々に手を添えていただき、ようやく持ち上げてついたもちに、あずきやごま・黄な粉をつけてまるめました。



ぺったん!! おもちつき

◆事業の成果と課題

地域の方々や保護者の方々と共に色々の体験を通じて沢山の思い出や絆づくりができました。しかし、こうした行事に多くの子供達の参加を期待するが、保育園の統合による地域との繋がりが懸念され、どの様に対処するかが課題です。